

平成19年2月27日

各 位

会 社 名 日本風力開発株式会社  
代表者名 代表取締役社長 塚脇 正幸  
(コード番号 2766 東証マザーズ)  
問合せ先 管理本部長 小田耕太郎  
(TEL. 03-3519-7250)

### 当社子会社による出力変動緩和制御型風力発電に関するお知らせ

当社100%子会社である二又風力開発(株)は、蓄電池を併設した出力一定制御型大規模風力計画(\*1)に着手することといたしました。また、当社100%子会社である三浦ウィンドパーク(株)では、二又風力発電所における出力一定制御の実用化に備えた実証実験を行うことといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 新たな事業計画の概要

- (1) 発電所名 六ヶ所村二又風力発電所
- (2) 発電所所在地 青森県六ヶ所村
- (3) 出力(\*2) 40,000 キロワット(51,000 キロワット)
- (4) 風力発電設備 1,500 キロワット×34 基
- (5) 蓄電池(\*3) 34,000 キロワット
- (6) 運転開始 平成 20 年 3 月予定

(\*1)蓄電池の出力調整により、単位時間ごとの電力系統への送電電力を、発電計画に基づき一定とする制御方式。

(\*2)風力発電設備合成出力(蓄電池を含めた設備の合成出力)を示します。尚、( )内は風力発電機の定格出力合計です。

(\*3)日本ガイシ株式会社のナトリウム硫黄(NAS)電池

## 2. 実証実験の概要

- (1) 発電所名 官川公園風力発電所
- (2) 発電所所在地 神奈川県三浦市三崎町
- (3) 風力発電設備 400キロワット×2基
- (4) 蓄電池 500 キロワット
- (5) 実験期間 平成19年3月から平成19年12月までを予定
- (6) 目的 風力発電とNAS電池を併用し、出力一定制御、出力変動緩和、出力変化速度、蓄電池の最適容量及び逆充電の阻止等技術要件の履行状況検証と運用訓練を実施する。

## 3. 今後の見通し

当期(平成19年3月期)の当社連結業績への影響は軽微であり、業績予想につきましては変更はありません。

以上